

4 A病棟セントラルモニター 入札仕様書

1. 以下の要件を満たすこと。

1-1 ハード構成に関しては以下の要件を満たすこと。

1-1-1	本体部、ディスプレイ部、受信部が一体型のコンパクトモニターであること。
1-1-2	対角19インチ程度、解像度1280×1024dot以上の液晶ディスプレイを有していること。
1-1-3	省スペースを考慮し、奥行きが200mm程度であること。
1-1-4	3波形を印刷できるレコーダを本体に内蔵していること。

1-2 患者管理に関しては以下の要件を満たすこと。

1-2-1	最大8人までの管理を行うことが可能であること。
1-2-2	受信するチャンネルを480チャンネルから選択でき、必要に応じた無線モニター及び送信機のチャンネルを任意に選択しモニタリングできること。

1-3 全画面表示に関しては以下の要件を満たすこと。

1-3-1	2人横分割／3人横分割／4人横分割／4人縦横分割／5人横分割／6人横分割／6人縦横分割／7人横分割／8人横分割／8人縦横分割の表示切り替えが可能であること。
1-3-2	表示させる波形項目の第2波形以降は測定している項目から任意に選択が可能であること。
1-3-3	波形掃引はムービング／フィックスの切り替えが可能であること。
1-3-4	表示されている数値項目にタッチすることにより、その患者の該当する設定画面を表示できること。
1-3-5	全患者の上下限設定画面を有すること。
1-3-6	全患者上下限設定画面において、個々の患者のアラーム設定を行うことが可能であること。
1-3-7	送信機の電池がなくなった時に電池交換アラームを鳴らす機能を有すること。
1-3-8	日付表示の曜日表示が日本語表記であること。

1-4 個人画面表示に関しては以下の要件を満たすこと。

1-4-1	5トレース以上の表示が可能であること。
1-4-2	各測定項目の表示色を12色程度から選択ができること。
1-4-3	各測定項目ごとに設定画面を用意し、各測定項目の詳細な情報が確認できること。
1-4-4	操作メニューの表示は日本語であること。
1-4-5	個人画面表示時も他患者の心電図波形、心拍数の表示を行うこと。

1-5 操作性に関しては以下の要件を満たすこと。

1-5-1	タッチパネルによる操作が可能であること。
1-5-2	どの画面からでもワンタッチで全患者を表示する画面に遷移できること。 ※ハードキーにより瞬時に可能であること。
1-5-3	患者名入力に関しては手書き入力/ひらがな入力/漢字入力/カタカナ入力/英数字入力が可能であること。
1-5-4	操作のショートカットを登録できるカスタマイズキーを画面上に4つ以上設定する機能を有すること。

1-6 測定項目に関しては以下の要件を満たすこと。

1-6-1	ベッドサイドモニター及び送信機により測定された以下の測定項目の波形表示が可能であること。 心電図／呼吸曲線／脈波／観血血圧波形／呼気終末期二酸化炭素分圧波形
1-6-2	以下の測定項目の数値表示が可能であること。 心拍数／VPC数／STレベル／呼吸数／非観血血圧値（最高・最低・平均）／観血血圧値（最高・最低・平均）／経皮的動脈血酸素飽和度値／体温／呼気終末期二酸化炭素分圧／脈拍数
1-6-3	心電図非測定の際、アラーム発生や基線表示を行わないために心電図計測OFF機能を有すること。

1-7 アラームに関しては以下の要件を満たすこと。

1-7-1	アラームの表示は、重要度に応じてその通知レベルに段階を設けてあること。
1-7-2	アラーム発生時には、画面表示や音だけでなくディスプレイ上部に付属したLEDによる通知が行えること。

1-7-3	画面両端に、患者毎のアラーム発生が区別できるように個別アラームインジケータを備えていること。
1-7-4	LEDは360度のどの角度からも確認できること。
1-7-5	LEDは重症度に応じて3パターン以上の通知パターンを有していること。
1-7-6	上下限アラームの上下限値の設定パターンを登録でき、それに応じてアラームが稼働すること。
1-7-7	不整脈アラームの検出条件の設定パターンを登録でき、それに応じてアラームが稼働すること。
1-7-8	ナースコールの検出条件の設定パターンを登録でき、それに応じてナースコールが稼働すること。
1-7-9	アラーム設定が初期設定より変更された場合は全患者上下限設定画面で色が変わり変更したことが分かりやすくなっていること。
1-7-10	患者の重症度により、心拍数、経皮的動脈血酸素飽和度、観血血圧に対するアラームレベルが変更されること。
1-7-11	アラームの発生した患者枠内にアイコンを表示し、アラームが発生したことを知らせる機能を有すること。
1-7-12	上記アイコンのタッチによりアラーム発生内容を確認できる画面を表示する機能を有すること。
1-7-13	通常のアラーム音量の設定とは別に、パスワードにより保護されたアラーム最低音量を設定する機能を有し、一定音量以下に下げられない配慮がなされていること。
1-7-14	アラーム継続時間または値によってアラームレベルを自動的に調整する機能を有すること。
1-7-15	ECGまたはSpO2の測定状態を全患者画面で一目で確認できる機能を有し、また具体的な処置を促すメッセージを表示する機能を有すること。

1-8 データ保存に関して以下の要件を満たすこと。

1-8-1	データ保存はトレンドグラフ/バイタルサインデータリスト/不整脈リコール/NIBPリスト/長時間心電図/アラーム履歴を有すること。
1-8-2	トレンドグラフに関して以下の要件を満たすこと。
1-8-2-1	1患者に対して96時間分のデータを記憶可能であること。
1-8-2-2	トレンドは4パラメータ以上同時表示が可能であること。
1-8-2-3	トレンドグラフの表示時間幅は1/4/8/24/96時間から選択可能であること。
1-8-3	バイタルサインデータリストに関しては以下の要件を満たすこと。
1-8-3-1	サンプリングは1/5/10/15/30/60分の切り替えが可能であること。
1-8-3-2	1患者に対して96時間分のデータを記憶可能であること。
1-8-3-3	非観血血圧が測定された時間のバイタルサインデータリストのみを表示する機能を有すること。
1-8-4	不整脈リコールに関しては以下の要件を満たすこと。
1-8-4-1	1患者に対して96時間分のデータを記憶可能であること。
1-8-4-2	リスト表示の際に、発生時間、不整脈種類、圧縮波形が表示されること。
1-8-4-3	選択したリコールに関して拡大表示が可能であること。
1-8-4-4	解析項目は23種類以上であること。
1-8-5	長時間心電図に関しては以下の要件を満たすこと。
1-8-5-1	1患者に対して96時間以上の心電図波形を記憶可能であること。
1-8-5-2	選択された時間軸の波形を拡大表示することが可能であること。
1-8-5-3	選択された波形のレビューデータを簡単に参照できること。
1-8-6	アラーム履歴に関しては以下の要件を満たすこと。
1-8-6-1	アラームが発生した際の履歴をリストとして1患者あたり96時間分保存する機能を有すること。
1-8-6-2	リスト表示の際には発生日時、アラーム発生パラメータ、アラーム内容が表示されること。
1-8-7	データの保存に関しては以下の要件を満たすこと。
1-8-7-1	波形・数値・アラーム情報が外部持ち出し可能メディアに自動保存されること。

1-9 本体内蔵レコーダーに関しては以下の要件を満たすこと。

1-9-1	測定している波形を3ch同時記録することが可能なサーマルアレイレコーダを有すること。
1-9-2	本体内蔵レコーダーによりトレンドグラフ/バイタルサインデータリスト/不整脈リコール波形リスト・拡大波形/長時間波形記憶における圧縮・実時間心電図波形の記録が可能であること。
1-9-3	各送信機において呼び出しキーが押された際の10/20/30秒間分の心電図波形を記録する機能を有すること。
1-9-4	ネットワークレーザプリンタと接続し、トレンドグラフ/バイタルサインデータリスト/不整脈リコール/長時間波形記憶における圧縮・実時間心電図波形のA4用紙に記録が可能であること。

1-10 ベッドサイドモニタ及び送信機との通信に関しては以下の要件を満たすこと。

1-10-1	ベッドサイドモニタ及び送信機により測定されたデータを無線にて通信できる機能を有すること。
1-10-2	無線による通信は電波法に定められた小電力医用テレメータに準拠し、デジタルA型であること。

1-10-3	電波切れを防ぐためダイバーシティアンテナを採用していること。
1-10-4	チャンネル設定時、パスワードの入力を求める機能のON/OFFの設定が可能であること。
1-11 その他の機能、性能に関しては以下の要件を満たすこと。	
1-11-1	ディスプレイ上部に付属したLEDは心拍に同期して緑色にて点滅する機能を有すること。
1-11-2	一時退室タイマー機能を有すること。
1-11-6	モニタリング開始後にセントラルモニタの時刻を修正してもベッドサイドモニタから得られた血圧データ等とセントラルモニタの時刻が一致すること。

◎日本光電社製のベッドサイドモニタ・送信機のデータと無線通信できること。